阪大 NOW

―地域に生き世界に伸びる―

OSAKA UNIVERSITY

1

2012/No.129

年頭所感

大阪大学総長　平野俊夫

大学こそが未来の源泉

皆様、あけましておめでとうございます。

皆様の初夢はどのようなものでしたでしょうか。さぞ、いろいろと楽しく、明るい夢をご覧になられたことと思います。私が新年を迎えるにあたり心に描いた夢とは・・・

2031年5月1日、大阪大学は創立100周年を迎え、世界で十指に数えられる総合大学として輝いています。キャンパスには世界中から集まった学生、研究者や教職員が溢れ、日本語は勿論のこと様々な言語が飛び交い、「留学生」という言葉があったことも昔話のようになっています。物の本質を究める研究成果が国際学術雑誌に毎日のように掲載され、大阪大学は世界に冠たる研究大学として学界をリードするとともに、卒業生は教育研究機関をはじめ、グローバル企業や国際機関など世界各地の様々な分野で活躍しています。・・・このようなものでした。

昨年8月26日より、新しい執行部のメンバーと共に大阪大学の運営に努めてきました。ほぼ4ヶ月が経過したところで、新年を迎えることになりました。

振り返りますと、昨年は本学創立80周年という記念すべき年であったと同時に激動の1年でもありました。未曾有の東日本大震災と、それに引き続いて起こった原子力発電所の事故、ギリシャに端を発した経済危機や世界各地での政治の混乱、タイの大洪水など危機に明け暮れた1年でした。世界は激しく揺れ動き、政治や経済の混迷が続いています。日

本においては国難ともいえる状況が続く中、新しい年を迎えました。今年は平穏で未来に期待が持てる年に是非ともなって欲しいと願うのは、私だけではなく皆様がそうではないかと思います。

大学を取り巻く環境も大変厳しいものがあります。大学の国際化や時代に即した大学運営のあり方など、大学改革が社会から強く求められています。虚子の句に、「去年今年貫く棒のごときもの」という句があります。大学は“学問と教育の府である”という基本は年が変わっても同じです。この基本に立ち、22 世紀においても大阪大学が輝き続ける基盤を、大阪大学の構成員全員の英知と力を結集して築きあげていきたいと考えています。

我が国と人類の未来を切り拓くのは、物の本質を見極める学問であり、なにが物の本質であるかを見極める能力を有した人材であると思います。今こそ、大学にしかできない学問、大学だからこそできる教育に力を注いでいかなければなりません。大学こそが未来の源泉であり、未来を創り出す力そのものだと私は信じています。そして、私たちの大阪大学には、そうした力を自ら率先して磨き上げ、広く世界のために発揮していくという大きな社会的役割があります。

たとえ、目の前の問題を解決しようとするときにでも、常に未来を見据え、中長期的視野に立ち、答えを見つけていく必要があります。私の初夢のように大阪大学が世界で十指に数えられる総合大学になるためには、時には大胆に変革し、時には慎重に熟慮し、大学運営を行うとともに、教育研究の新しい成長戦略を立てていかねばなりません。そういう意味で今年を「新大阪大学」の始動元年にしたいと私は考えています。

今、「絆」という言葉が日本人の連帯感を生んでいます。大阪大学構成員の「絆」を強め、夢が現実のものになるよう皆様と一緒に、目の前の山を一つ一つ登りきることにより、我が国の発展は勿論のこと人類の平和と福祉に貢献したいと思います。

最後に、皆様方のご健康と御活躍をお祈りして、私の新年の挨拶とさせていただきます。

大阪大学総長

平野俊夫

インフォメーション

記　念　講　義

平成24年3月31日限りで定年等により退職される教授の記念講義（最終講義）を、日程等が決まったものについてお知らせします。

部局（講座・部門等）	氏　名	日 時・場 所	講 義 題 目
薬学研究科 分子薬科学専攻 薬品製造化学分野	田 中 徹 明	3月2日（金）14:00～15:30 薬学研究科2号館特別講義室 （4階）	くすりは有機化合物である
工学研究科 地球総合工学専攻社会システム 学講座国土開発保全工学領域	出 口 一 郎	3月23日（金）15:00～17:00 理工学図書館ホール	漂砂の行方 ー波のまにまに海浜変形を見つめて40年ー
言語文化研究科 言語社会専攻応用言語社会講座	生 田 美智子	2月9日（木）15:00～ 箕面キャンパス 管理棟4階401会議室	「満洲の中の二つのロシア」
言語文化研究科 言語社会専攻地域言語社会講座	堀 内 研 二	2月6日（月）14:40～16:10 箕面キャンパス E棟106教室	「バリェ＝インクランとガリシア」
産業科学研究所 光・電子材料研究分野	朝 日 一	3月9日（金）15:00～16:30 産業科学研究所　講堂	分子線エピタキシと新半導体・ 新デバイス創製研究35年 ー多くの人に支えられてー

平成23年度　大阪大学卒業式・大学院学位記授与式

今年度の卒業式・大学院学位記授与式を次により挙行いたします。

日　時：平成24年3月22日（木）　11時00分～12時40分（予定）　9時30分入場開始　10時30分入場完了

場　所：大阪城ホール（JR環状線「大阪城公園」駅下車　徒歩5分）

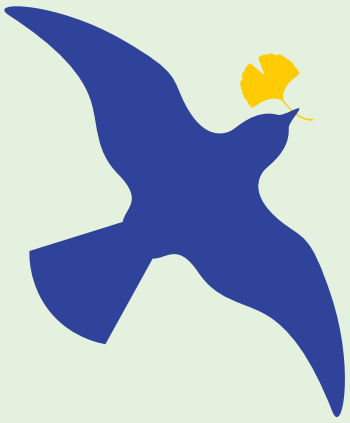
※同伴者の方は2名までとさせていただきます。また、入場には整理券が必要になります。（整理券の配付方法については後日、卒業予定者・修了予定者の方に学生専用HP「KOAN」を通じてお知らせする予定です。）

※開始30分前までに入場完了願います。遅刻された場合、式場への入場をお断りする場合がありますのでご注意下さい。

※車での来場はご遠慮下さい。

〈問い合わせ先〉総務企画部総務課総務係　TEL：06ー6879ー7014

表紙：「Soaring（飛翔）」　表紙デザイン・解説：ウェブデザインユニット



2011年、「原点へ・未来へ」をテーマとして創立80周年を迎えた大阪大学は、2012年、“未来へ”向けて更に大きく羽ばたきます。

大きな翼を広げ大空を自由に飛び交う鳥は、私たちのあこがれであり、上昇気流に乗り、高く舞い上がります。

表紙にある銀杏の葉をくわえた鳥は、夢とロマンを持ち、自由な発想のもと、どこまでも高い大空を目指し羽ばたく大阪大学を表します。大阪大学が未来に向かって邁進する姿を、大空を力強く舞う鳥をモチーフにしたユニバーシティイメージ「Soaring（飛翔）」として作成し、今年のスタートを切る1月号のデザインに使用しました。ここには、日本の復興を支え、明るい未来への光を運ぶという想いも込めています。

今年は、この「Soaring（飛翔）」を本部事務機構から発信する様々な媒体で使用してゆきます。

阪大NOW　No.129　2012 1月号　2012年1月20日発行

編集　大阪大学広報・社学連携室
発行　大阪大学広報・社学連携オフィス広報・社学連携事務室　〒565-0871　大阪府吹田市山田丘1-1
TEL：06（6879）7017　FAX：06（6879）7156
ホームページアドレス　http://www.osaka-u.ac.jp/

「阪大NOW」へのご意見、お問い合わせにつきましては、下記までお寄せ下さい。
E-mail：ki-kousyagaku-kouhou@office.osaka-u.ac.jp

この冊子は人類環境浄化のためのエコー認定の再生紙を使用しています。
000530